

ランドセン錠 0.5mg
 ランドセン錠 1mg
 ランドセン錠 2mg
 ランドセン細粒 0.1%
 ランドセン細粒 0.5%

【この薬は？】

販売名	ランドセン錠 0.5mg Landsen Tablets 0.5mg	ランドセン錠 1mg Landsen Tablets 1mg	ランドセン錠 2mg Landsen Tablets 2mg
一般名	クロナゼパム Clonazepam		
含有量 (1錠中)	0.5mg	1mg	2mg

販売名	ランドセン細粒 0.1% Landsen Fine Granules 0.1%	ランドセン細粒 0.5% Landsen Fine Granules 0.5
一般名	クロナゼパム Clonazepam	
含有量 (1g中)	1mg	5mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗てんかん剤で、ベンゾジアゼピン系と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、脳が興奮している状態をしずめ、てんかん発作を抑えるはたらきがあります。
- ・次の目的で処方されます。
 - 小型（運動）発作〔ミオクロニー発作、失立（無動）発作、點頭てんかん（幼児けい縮発作、BNS けいれん等）〕**
 - 精神運動発作**
 - 自律神経発作**
- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・過去にランドセンに含まれる成分で過敏症のあった人
 - ・急性閉塞隅角緑内障の人
 - ・重症筋無力症の人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。
 - ・心臓に障害のある人
 - ・肝臓に障害のある人、腎臓に障害のある人
 - ・脳に器質的障害のある人
 - ・呼吸機能の低下している人
 - ・高齢の人
 - ・衰弱している人
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。通常、飲む量および回数は、次のとおりです。

〔成人、小児の場合〕

	初回量	維持量
1日量	クロナゼパムとして0.5～1mg	クロナゼパムとして2～6 mg
飲む回数	1日1～3回に分けて飲みます	

〔乳児、幼児の場合〕

	初回量	維持量
1日量	クロナゼパムとして体重1kgあたり0.025mg	クロナゼパムとして体重1kgあたり0.1mg
飲む回数	1日1～3回に分けて飲みます	

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。

気がついた時に、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

傾眠（刺激がないと眠ってしまう）、錯乱（注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない）、昏睡（意識の消失、刺激に全く反応しない）、反射性低下、呼吸抑制（呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる）、血圧低下（脱力感、めまい、ふらつき、立ちくらみ、意識の消失）などの症状が起こる可能性があります。いくつかの症状が同じような時期にあらわれた場合は、使用を中止し、ただちに受診してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬を飲み始めたときに眠気、ふらつきなどの症状があらわれることがあります。このような症状があらわれたら医師に相談してください。
- ・この薬を続けて飲んでいる場合に、急に薬を減量したり飲むのを中止したりすると、てんかん重積状態（てんかん発作をくりかえし、なかなか回復しない状態）があらわれることがあります。この薬を中止する場合には、徐々に減量されます。自分の判断で薬を減量したり飲むのを中止したりせず、医師の指示通りに飲んでください。
- ・この薬の使用中は、定期的に肝機能検査、腎機能検査、血液検査が行われることがあります。
- ・眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下がおこることがあるので、自動車の運転などの危険を伴う機械の操作は行わないようにしてください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳を避けてください。
- ・アルコール飲料はこの薬に影響しますので、控えてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？







特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。



重大な副作用	主な自覚症状
依存性 いぞんせい	ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、手足のふるえ、発汗、幻覚、不眠
呼吸抑制 こきゅうよくせい	呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる
睡眠中の多呼吸発作 すいみんちゅうのたこきゅうほっさ	寝ている時に呼吸が浅く速い
刺激興奮 しげきこうふん	口数が多くなる、大声で叫ぶ、周囲に暴力をふるう、器物を破壊する、些細なことで怒る
錯乱 さくらん	注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない
肝機能障害 かんきのうしょうがい	疲れやすい、体がだるい、力が入らない、吐き気、食欲不振
黄疸 おうだん	白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる、体がかゆくなる

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	発汗、疲れやすい、体がだるい、力が入らない、体がかゆくなる
頭部	ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、幻覚、不眠、口数が多くなる、大声で叫ぶ、周囲に暴力をふるう、器物を破壊する、些細なことで怒る、注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない
眼	白目が黄色くなる
口や喉	吐き気
胸部	呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる、寝ている時に呼吸が浅く速い
腹部	食欲不振
手・足	手足のふるえ
皮膚	皮膚が黄色くなる
尿	尿の色が濃くなる

【この薬の形は？】

販売名	ランドセン錠 0.5mg	ランドセン錠 1mg	ランドセン錠 2mg
ヒートシール			
形状	円形の錠剤 	円形の錠剤 (割線入り) 	円形の錠剤 (割線入り) 
直径	8.0mm	8.0mm	8.0mm
厚さ	2.3mm	2.3mm	2.3mm
重さ	150mg	150mg	150mg
色	白色	白色	うすいだいだい色
識別コード	DS011/0.5	DS012/1	DS013/2

販売名	ランドセン細粒 0.1%	ランドセン細粒 0.5%
形状		
色	白色	うすいだいだい色

【この薬に含まれているのは？】

販売名	ランドセン錠 0.5mg	ランドセン錠 1mg	ランドセン錠 2mg
有効成分	クロナゼパム		
添加物	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、タルク、ステアリン酸マグネシウム	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、タルク、ステアリン酸マグネシウム	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、黄色五号アルミニウムレーキ、タルク、ステアリン酸マグネシウム

販売名	ランドセン細粒 0.1%	ランドセン細粒 0.5%
有効成分	クロナゼパム	
添加物	乳糖水和物、トウモロコシデンプン	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、タルク、黄色五号アルミニウムレーキ

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・光によって変色することがありますので、光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：大日本住友製薬株式会社

([http:// www. ds-pharma. co. jp/](http://www.ds-pharma.co.jp/))

くすり情報センター

電話：0120-885-736

受付時間：9時～17時30分

（土、日、祝日、その他当社の休業日を除く）